



袖ヶ浦市

ファミサポ通信 Vol.60

ファミサポイメージキャラクター
あい
愛サポちゃん

利用会員	216名
提供会員	44名
両方会員	10名
合計	270名

(1月10日現在)

発行：袖ヶ浦市役所子育て支援課 / 編集：ファミリーサポートセンター

ファミリーサポートセンターとは、子育ての手助けを頼みたい方と、子育ての手助けができる方が会員となって組織をつくり、一時的な子育てを助け合う有償の相互援助活動です。

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

新型コロナやインフルエンザなどの感染症予防を行うことが、あたりまえの日常になってきました。そのような中でも、会員の皆様が毎日の生活の中で幸せを感じられる、素敵な一年になりますようお祈り申し上げます。

アドバイザーより

11/16(水) 第2回主催講座
「～ラクイク～子育てを楽しむために」



ジェスチャーゲームや間違い探し等、皆さん集中して取り組みました。



皆様のご参加、ありがとうございました。

アドバイザー 一同



12/5(月) 第2回子育て学習会
「子どもの心の発達と、気になる子どもの理解」

❀ 今後の予定 ❀

2月13日(月) 第3回子育て学習会「乳幼児救急講習」

3月20日(月) 第3回ファミサポ主催講座「睡眠と健康」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更になる場合があります。最新情報はファミリーサポートセンターにお問い合わせください。

第2回 ファミサポ主催講座 報告 「～ラクイク～ 子育てを楽しむために」

R4年11月16日(水) 10～12時 保健センター
5名参加(利用会員3名、会員外2名)



講師
子育て支援課職員
阿部 勝広さん

楽しく子育てをするために、そのポイントを講師(精神保健福祉士・社会福祉士)の先生から学びました。講義の他にも、ディズニー映画「インサイド・ヘッド」のDVDを見たり、静かなBGMが流れる中でお母さんと「対話」しながら、楽しい講座を行いました。



子育て中に「五感」を使っていますか…?
五感 = 視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚
「認知」するためには五感が大切です。



自分にも
ご褒美♡

リラックス～

♥人間関係で特に大切なものは、「傾聴」と「共感」♥

・傾聴は、相づちを打ったり、頷くだけでも良いそうです。

・共感力を高めるには、外に出て自然を感じることも大事だそうです。



📖 絵本の読み聞かせ 📖

「ねえだっこして」
文：竹下 文子
絵：田中 清代
金の星社



*長男・長女の気持ちが、猫の立場で書かれています。

「スマホ時間」が増えると肩がこりますよね～!



心の健康には、「姿勢」も大事!肩甲骨をほぐす体操も教えていただきました。(*^-^*)

< アンケートより >

- ・感情の見方を変えてみるというのは、すごく面白いなと思いました。子育て=自分育てと思い、子と共に育っていきたいと思います。
- ・今日の話や冊子にあったように、気分を変える手段を何か見つけたいと思います。
- ・コロナ禍で人と会う事が減っているので、とてもためになりました。下の子にかまってあげることが少なくなっていて、毎日の子育てを見直すきっかけになりました。
- ・五感、感情、傾聴、共感、早い段階でお話を聞いて今後の参考になりました。

第3回 ファミサポ主催講座のご案内 「睡眠と健康」

今回の主催講座は「睡眠」をテーマに開催します。睡眠についての正しい知識を知り、よい睡眠を実感するためのポイントを学びたいと思います。コツを知って睡眠満足度をアップさせませんか!

日時：令和5年3月20日(月) 10時～12時 場所：市役所 旧館3階 大会議室

講師：明治安田生命 千葉南支社 社員

*脳年齢・血管年齢測定、野菜摂取量チェックコーナーもあります!

対象：ファミリーサポートセンター会員・市内在住で講座に興味をお持ちの方

定員：15名 申込〆切：3月16日(木) 16時

保育：定員3名(2歳以上就学前) 保険代：ひとり200円

保育〆切：3月11日(土) 16時

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期又は中止することがあります

申し込み・問合せ：ファミリーサポートセンター 電話・FAX 0438(64)3115

第2回 子育て学習会 報告

「子どもの心の発達と、 気になる子どもの理解」

R4年 12月5日(月) 10~12:30 市役所 3階大会議室

10名参加(提供会員9名、両方会員1名)

今回の子育て学習会は、子どもの心の発達段階に応じた保育者の関わり方と障害のある子どもの預かり時の対応について学びました。提供・両方会員とアドバイザーも参加してゲームも行い、会場が一体となって身につく学びができました。

子どもの心の発達

- 大人が無意識に子どもをかわいいと思いつける、このやり取りの中で子どもの中に形成される愛着(情緒的きずな)。心と言葉の発達の土台となります。
- 子どもは大人を模倣し、言葉を発達させます。
また模倣が発達することで、感情の動きをコントロールし、相手の気持ちを汲み取るようになります。

～ やってみよう! ～

- 言葉の理解を助ける話し方「マザリーズ」

ゆっくりした
テンポ

高いピッチ

誇張したイン
トネーション

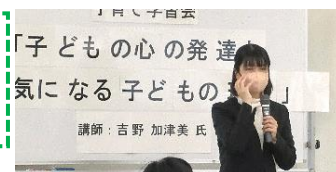
短い語

少ない語を
繰り返す

- サインで発語を促す「ジェスチャーゲーム」
ジェスチャーをつけることで、言葉ができるようになり、表現力も高まります。
- 子どもが伸びる「リフレーミング」
うるさい→元気がいい　すぐ泣く→感受性豊か　頑固→自分の意見がある
短所をリフレーミングする(角度を変えて言い換える)ことで、子どもは自分を認めてもらえたと思い、自己肯定感を高めます。

気になる子どもの理解

- 障害のある子の預かり時に、安全のために必要なことは？
 1. 突発的な行動や水回りへの配慮、小さな物の管理に注意が必要です。
 2. こだわりへの反応やコミュニケーションの取り方(距離感)を確認しましょう。
 3. てんかん発作、アレルギーの有無や対応の仕方を確認しましょう。
- わかりやすい伝え方とは？
 1. 情報量を少なく、間を置き、注意を引き、繰り返し、直接的に具体的に話しかけましょう。
 2. 個別に指示し、肯定的・共感的に、冷静に伝えましょう。



講師
南房総教育事務所
吉野 加津美氏

ジェスチャーゲーム!
どうやったら伝わる?
結構むずかしいです



「サッカー」を伝えています

< アンケートより >

- 小さな子を家でみる時のサポートがとても参考になりました。コミュニケーションが信頼関係を築くのに大切なことがわかり、よく話しかけようと思いました。
- 子どもの行動を理解し“認めて”あげることの大切さに気づきました。赤ちゃんを育てる上での発達の話も、次の育児に活かしたいと思います。

第3回 子育て学習会のご案内 「乳幼児救命講習」

令和元年度より、援助を行う全会員が事故防止に関する講習を受講することが必須になりました。

以前に受講済みの方も5年に1度以上の受講が必須になっていますので、あらためての受講をお願いいたします。当日は、動きやすい服装でお越しください。

日時：令和5年2月13日(月) 10時~12時 場所：保健センター 母子保健室

講師：消防署職員

対象：提供会員・両方会員 参加費：無料

定員：9名 申込〆切：2月9日(木) 16時

保育：定員3名(2歳以上就学前) 保険代：ひとり200円 保育〆切：2月3日(金) 16時

申し込み・問合せ：ファミリーサポートセンター 電話・FAX 0438(64)3115



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期又は中止することがあります。

❖ センターからのお知らせ ❖



1. 会員情報の変更について

会員登録情報に変更はありませんか？ こんなときはセンターへ連絡ください。

- 引っ越しました
- お子さんが入園・入学・学童クラブに登録しました
- 電話番号が変わりました
- 赤ちゃんが生まれました（6カ月になったら登録できます）
- お仕事を始めました

2. 会員の退会について

- ・会員の継続の意思がなく退会を希望する場合は、**4月17日（月）までに**センターへご連絡ください。
- ・退会の際には、退会届の提出とファミリーサポートセンター会員証の返却をお願いします。
- ・以下の会員の要件のいずれかを満たさなくなったときは、退会となります。

○会員の要件

- ・市内に住所を有している。ただし利用会員は市内に勤務しているものを含む
- ・生後6カ月から小学校6年生までの子どもを有し、同居している

利用会員さんへ

- 援助の依頼をしたら必ずセンターにご連絡ください。連絡のない援助活動は補償保険の対象になりません。援助をキャンセルした時も同様にご連絡をお願いします。
- 新たにご利用の相談は、お早めをお願いします。新年度からの依頼が込み合う時期です。



提供会員・両方会員のみなさまへ

アンケートを
実施します

2009年（H21年）10月にスタートしたファミリーサポートセンター事業も13年が過ぎました。これまで様々な援助活動やイベント等へご協力をいただきまして、感謝申し上げます。現在、援助中の会員さんにおかれましては、引き続きご協力の程よろしくお願ひいたします。まだ援助活動をされていない会員さんの中には、ご家庭の都合等で援助希望内容が変更になっている方もおられると思います。そこでファミサポでは、提供・両方会員さんの最新の状況をお伺いするために、アンケートの準備をしています。内容は、援助内容（送迎、預かり）、時間帯、援助できるお子さんの年齢、性別などです。お手元に届きましたら、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

＝編集後記＝

ファミサポの学習会で、「リフレーミング」を知りました。（←説明は前頁のどこかに…☺）活用することで、人生の様々な出来事も、自分にとってプラスに変換してとらえ直すことができるそうです。不満だったことが満足や喜びに変えられるなんて素敵ですね！この時の学習会で、私は自分の短所を「おしゃべり」と書きました。⇒「相手のことがわかる材料が増える」と長所に変換できました。（#^_^#）(E.M)

（問い合わせ）

袖ヶ浦市ファミリーサポートセンター
〒299-0257 袖ヶ浦市神納 1136-3
（そでがうらこども館内）

電話・FAX 0438-64-3115

開所時間：午前9時～午後5時
（日曜日・祝祭日・年末年始 休所）